

## 第16回 カーボン・オフセット 検討の切り口

今回はカーボン・オフセットの取組みについて、具体的に考えるヒントをお伝えしたいと思います。

カーボン・オフセットを行う場合、検討の切り口として「商品」、「サービス」、「イベント」、「流通」の4つが考えられます。いずれのアプローチをとるにしても、何らかの形で温暖化対策や地球環境保護につながるものであれば、カーボン・オフセットする意味を、お客様に伝えやすくなります。

一つ目の「商品」によるアプローチは、商品そのものが温暖化対策や地球環境保護につながるものです。2016年度にカーボン・オフセットを行った商品には、食品工場などから排出されたあずきやパセリなどの食品残さを活用して染色した生地で作った商品、規格外の大きさになった饅頭をジェラートに加工して食品ロスを減らした商品、木曽ヒノキの間伐材と七宝焼を組み合わせた商品などが挙げられます。

二つ目の「サービス」は、サービス事業から発生するCO<sub>2</sub>を埋め合わせることで温暖化対策につながるものです。カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)のホームページでは、ナゴヤSKYバス2014の運行、被災地(石巻)カーシェアリングプロジェクトなどサービス事業から発生するCO<sub>2</sub>を埋め合わせる事例が公開されています。バスの運行では、アイドリングストップやエコドライブの推進がCO<sub>2</sub>排出量の削減につながっています。

三つ目の「イベント」は、イベント参加者の会場までの移動や会場運営などに伴い排出されたCO<sub>2</sub>をオフセットすることで環境配慮を訴求するものです。日本カーボンオフセット(COJ)のホームページに掲載された事例に、日産スタジアムで行われたフリーマーケットがあります。フリーマーケット自体が不用品の再利用であることに着目して、イベントの注目度を上げ、参加者に環境配慮を訴求するためにカーボン・オフセットが行われています。また、2016年に行われた伊勢志摩サミットもカーボン・オフセットしたイベントの一つです。

四つ目の「流通」によるアプローチの代表的なものは、スーパーやコンビニの売り場づくりや通販事業者による紙面づくりです。「環境に貢献したい」という思いを持つ消費者や、同じものなら環境貢献型の商品を選びたいという消費者は少なくありません。そこで、流通側が環境貢献型の商品を揃えた売場をつくり、売上や費用の一部をカーボ

ン・オフセットするという方法も考えられます。

温暖化対策や地球環境保護に何かできないかとお考えの企業・団体の皆様は、これらの切り口を参考に、自分たちができる取組みについてご検討されてはいかがでしょうか。

(参考)

- ① 「商品」のアプローチで紹介した3つの商品について  
「大学×地場産業で地球も喜ぶ『エコ×エコ商品』が産まれました」  
<http://www.chubu.meti.go.jp/d34j-credit/platform/20170313press.html>
- ② カーボン・オフセット フォーラム (J-COF) カーボン・オフセット事例紹介  
<http://www.j-cof.go.jp/cof/practices.html>
- ③ 日本カーボン・オフセット (COJ) カーボン・オフセット商品の紹介  
<http://www.co-j.jp/products/index.html>

(ソフト支援事業実施機関)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 名古屋  
担当：松田、長尾、林田、有馬、大坪、小森  
〒461-8516 愛知県名古屋市東区葵 1-19-30  
電話 052-307-1102

\*\*\*\*\*

中部Jクレ コラム バックナンバー

<http://www.chubu.meti.go.jp/d34j-credit/platform/column/column.html>

- [第1回] 地球のために1トン数千円から
- [第2回] 削減したCO<sub>2</sub>を売るには?~J-クレジット制度活用のポイントあれこれ~
- [第3回] クレジット購入企業の社長に聞く~株式会社アユセン~
- [第4回] 教えて! CO<sub>2</sub>クレジットの売買
- [第5回] 北陸の温泉旅館におけるヒートポンプ導入によるCO<sub>2</sub>削減事例~株式会社ふくみつ華山温泉~
- [第6回] カーボン・オフセットを活用した商品開発
- [第7回] 平成28年度 J-クレジットの動向
- [第8回] 省エネにつながる設備投資をしたのですが、J-クレジット化できますか?
- [第9回] J-クレジット制度×学生のコラボレーション



- [第 10 回] J-クレジット制度説明会でのQ & Aのご紹介
- [第 11 回] カーボン・オフセットを活用して地球温暖化対策の意識啓発を～自治体の取り組み～
- [第 12 回] J-クレジット活用事例－愛知県主催「Let' s エコアクション in AICHI」－
- [第 13 回] J-クレジット活用事例－（社）愛知県トラック協会「みんなで学ぼう！トラックと交通安全・環境フェア」－
- [第 14 回] 海外を含む J-クレジットの動向
- [第 15 回] 自社商品の CO2 排出量を計算してみる

\*\*\*\*\*